



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

2月に入り、立春(2月4日)を過ぎました。立春は、昔の暦では春の始まりとされます。今はまだ、寒さが厳しいですが、これから少しずつ暖かくなり、春が近づいてきます。私たちの周りでも、春の気配を感じる事が多くなるでしょう。春の訪れを探してみましょう。



3年生が、学校の歴史を学習していました。校庭の石碑や、特別郷土室の資料を調べると、今の大三島小学校になる前にあった学校の名前や、校歌などを見付けることができました。昔は、いくつも学校があったことが分かりました。



ペッパー君は、1月いっぱい大三島小学校での滞在期間を終え、次の学校へ向かいました。休み時間に遊んだり、授業のお手伝いをしてもらったりと、楽しかったですね。お客様の道案内もしてくれましたよ。また、来てくれるといいですね。



朝の運動では個人縄跳びに挑戦です。一人一人が目標を持ち、回数を伸ばそうとしたり、前跳びや後ろ跳び、あや跳びや二重跳びなど、いろいろな跳び方にチャレンジしたりと、がんばっていました。



「おはようございます」、「さようなら」。いつも明るい挨拶の音が響きます。朝、元気のいい「おはようございます!」の声を聞くと、「今日も元気そうだね」と思い、「よし、自分もがんばろう」という気持ちになります。帰りに「さようなら!」の声を聞くと、「今日も楽しく過ごしたんだな」と感じます。反対に元気がない「おはようございます」だったり、声が聞こえなかったりすると、「どうしたのかな。体の具合が良くないのかな」と心配になります。お家の方や、地域の方もきっと同じ気持ちでしょう。皆さん、できていますか?

